

令和7年10月10日

「手形・小切手の全面電子化」に向けた徳島県内金融機関の連携について

トモニホールディングスグループの徳島大正銀行では、政府・産業界・金融界が一丸となって推進している「手形・小切手機能の全面的な電子化」に向けて、徳島県内の金融機関と連携し、一層の推進を行うことを決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連携金融機関

株式会社徳島大正銀行	頭 取	板東 豊彦
株式会社阿波銀行	頭 取	福永 丈久
徳島信用金庫	理事長	小濱 一夫
阿南信用金庫	理事長	手束 勤

2. 連携の目的

現在、政府・産業界・金融界において、2021年6月に閣議決定された政府の「成長戦略実行計画」における「2026年度末までの手形・小切手機能の全面的な電子化」に向けた取組みを行っています。

このたび徳島県内金融機関が一体となり、全面的な電子化への取組みをさらに加速させることで、地域経済のデジタル化促進と環境に配慮した持続可能な社会実現に貢献してまいります。

3. 連携の概要

- (1) 「でんさい」や「インターネットバンキング」利用による電子的決済サービスへの移行支援
- (2) 「手形・小切手の全面的な電子化」に関する共同チラシの使用により、お客さまへの周知活動の実施

以 上

紙の手形・小切手 利用廃止へ



**2027年3月末までに
紙の手形・小切手の交換が廃止されます。**

お早めに電子的決済サービスへ移行しましょう！

対応が遅れると、事業活動に支障が生じる恐れがあります

**✕ 取引先と
決済できない**

政府方針を受け、紙の手形・小切手をやめる企業数が年々急増しており、各事業者においても「紙による取引方法の見直し」を迫られることになります。

**✕ 手形・小切手帳を
入手できない**

手形・小切手帳の流通量が減少となる中で発行手数料の引き上げや発行を終了する銀行が増加しています。

**✕ 手形の代金取立を
依頼できない**

一部の銀行では、2027年4月以降を期日とする手形・小切手について、期日管理を行う代金取立の受付を停止する動きがみられます。

電子的決済サービスとは

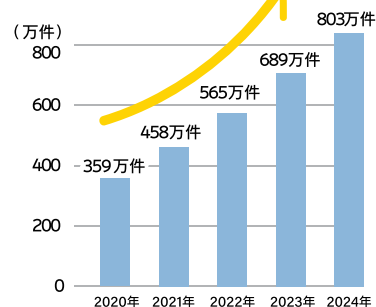
でんさい※や
インターネットバンキングによる振込等があります。

電子化することで、「コスト削減」「事務負担軽減」
「リスク低減」等のメリットがあります。

※でんさいとは、株式会社全銀電子債権ネットワーク
(でんさいネット) が取り扱う電子記録債権です。



でんさいの発生記録請求件数は、
直近4年で2.2倍に利用増！



電子化には次のようなメリットがあります

①事務負担軽減

押印や取立手続、発送等
の事務作業が不要！

②コスト削減

郵送代、印紙代等の
コストを削減！

③リスク軽減

現物がなくなるため、
紛失や盗難の心配なし！

check

でんさいネット「でんさいコスト診断」では、
でんさいの利用によって削減できるコストを算出できます。



いま着手すれば、2026年度末までに十分間に合います！



電子的決済サービスの導入には、以下のような準備が必要です
くわしくは、お取引店にご相談ください

※でんさいの利用手続きは2週間程度必要です。

●取引先への導入案内

電子的決済サービスの取扱いを開始した旨
を取引先に伝え、準備してもらう必要が
あります。

●社内の環境整備

まずは、電子的決済サービスへの切り替
えまでの計画を立てましょう。
また、会計システムおよび事務フローの
整備が必要です。

check

でんさいネット「お取引先利用状況検索サービス」では、
既にでんさいに対応している企業を調べることができます。



本チラシについてのお問い合わせは、お取引金融機関へお願いいたします。

 **阿波銀行**
あわぎんお客さまサポートセンター
受付時間 / 月～金 9:00～17:00(祝日除く)
※年末年始等所定の休業日がございます。
(サンキューハローバンク)
 **0120-39-8689**
もしくは、お取引店にご相談ください

 **徳島大正銀行**
くわしくは、お取引店に
ご相談ください

 **徳島信用金庫**
くわしくは、お取引店に
ご相談ください

 あなたの夢の応援団
阿南信用金庫
くわしくは、お取引店に
ご相談ください